

# 「犬山市城下町地区消防訓練」出展報告

2015年11月29日(日)に犬山市消防署において消防訓練が開催され、その際の防火講話を行う前に事故品(事故再現品)や注意喚起パネルで、身近に起こる火災の危険を目で確認してもらうことで防災意識を高めてもらうよう展示品等の貸し出しを行いました。

nite 中部支所

## 1. 主催(協力):

犬山市消防本部

## 2. 開催日:

2015年11月29日(日)

## 3. 開催場所:

犬山市立犬山北小学校

## 4. 来場者数(主催者発表):

約100名

## 5. 展示概要

### ○ポスターの展示

- ①ヘッドライヤーからの出火
- ②電源プラグのトラッキング現象
- ③電源コードで火災事故
- ④電源コード断線による事故
- ⑤カセットこんろの爆発事故
- ⑥ハロゲンヒーター、からの発火
- ⑦扇風機からの出火

### ○事故品(事故再現品)の展示

- ①扇風機、
- ②ヘッドライヤー
- ③電源コード
- ④電源プラグ
- ⑤ハロゲンヒーター

### ○パンフレット類の配布

- ①身・守りハンドブック
- ②注意喚起リーフレット(冬の事故)

## 6. その他

・実際に焼けた電化製品は、どの年代層でも興味があり、立ち止まりじっくりと観察されていました。

・季節モノの扇風機で、20年以上使用して正常に動いているが買い替えは必要ですか、との質問があり、機器の劣化を考え概ね10年ぐらいを目処に買い替えをおすすめしますと回答しました。

・大きなパネルで、書いてある文字も大きく、高齢者から好評でした。



展示風景1



展示風景2